



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成29年 6月 30日

大分県知事 広瀬 勝貞 様

提出者

住 所 大分県大分市都町1丁目1番21号

氏 名 清水建設株式会社 九州支店 大分営業所

営業
所長 堀 知起

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-534-6320

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	清水建設株式会社 九州支店 大分営業所
事業場の所在地	大分県大分市都町1丁目1番21号
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業・総合工事業
② 事業の規模	平成28年度完工高 23.9億円 (大分県)
③ 従業員数	521人 (九州支店全体)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排出量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組) ・設計及び施工計画段階において廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材等を採用する。 ・廃棄物を再生処理施設へ委託し、自らも再生資材を積極的に使用する。 ・廃棄物の分別を徹底し再生利用を促進する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排出量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組) ・使用資材の梱包材の省力化を積極的に推進する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別を積極的に行う事を各事業場で推進してきた
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・工事の進捗状況に即した分別の方法を委託契約会社と打合せして事業場で展開していく

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
(これまでに実施した取組) 特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

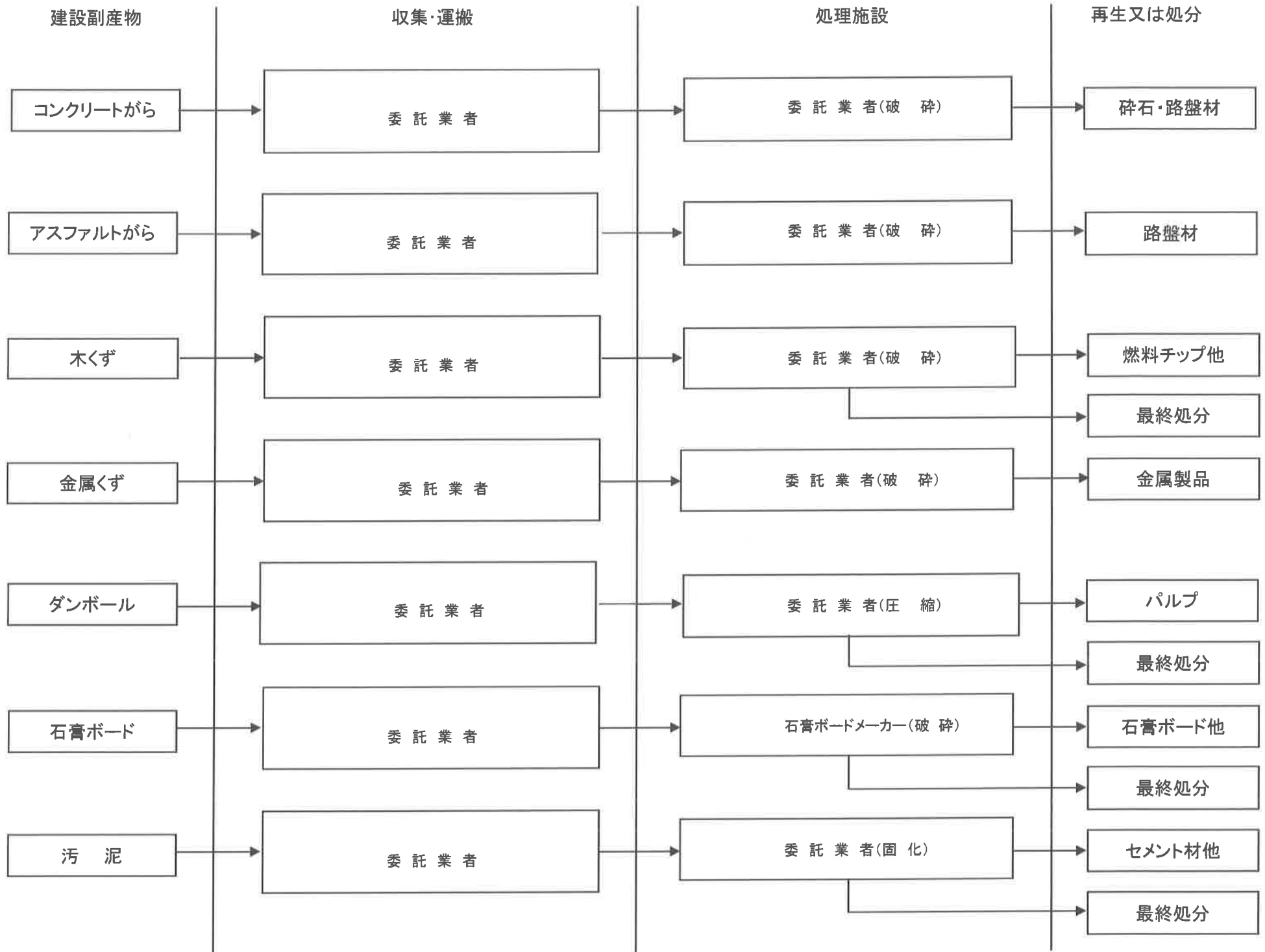
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

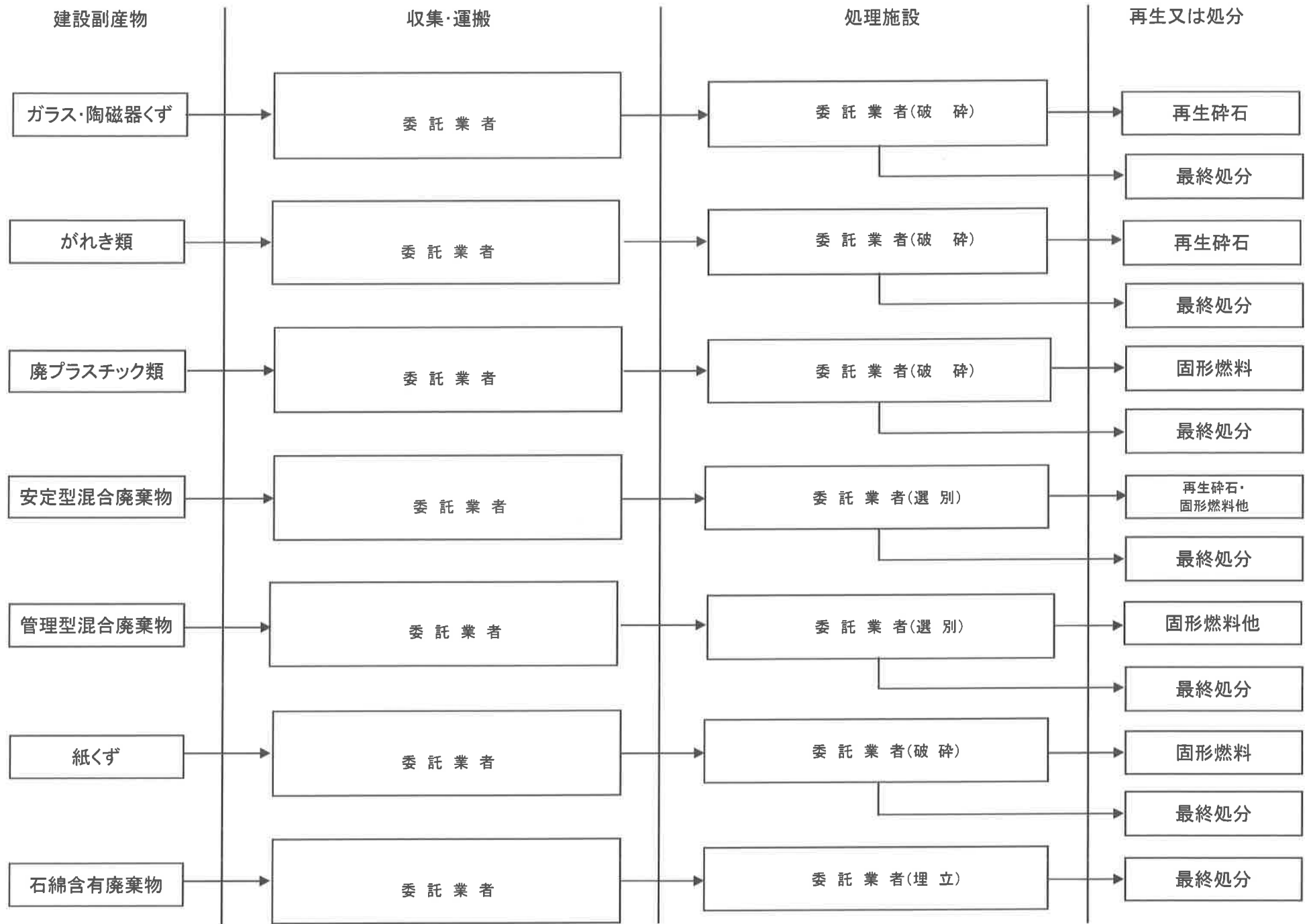
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り	別紙の通り
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	再生利用業者への処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組) 特になし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り	別紙の通り
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
	※事務処理欄		



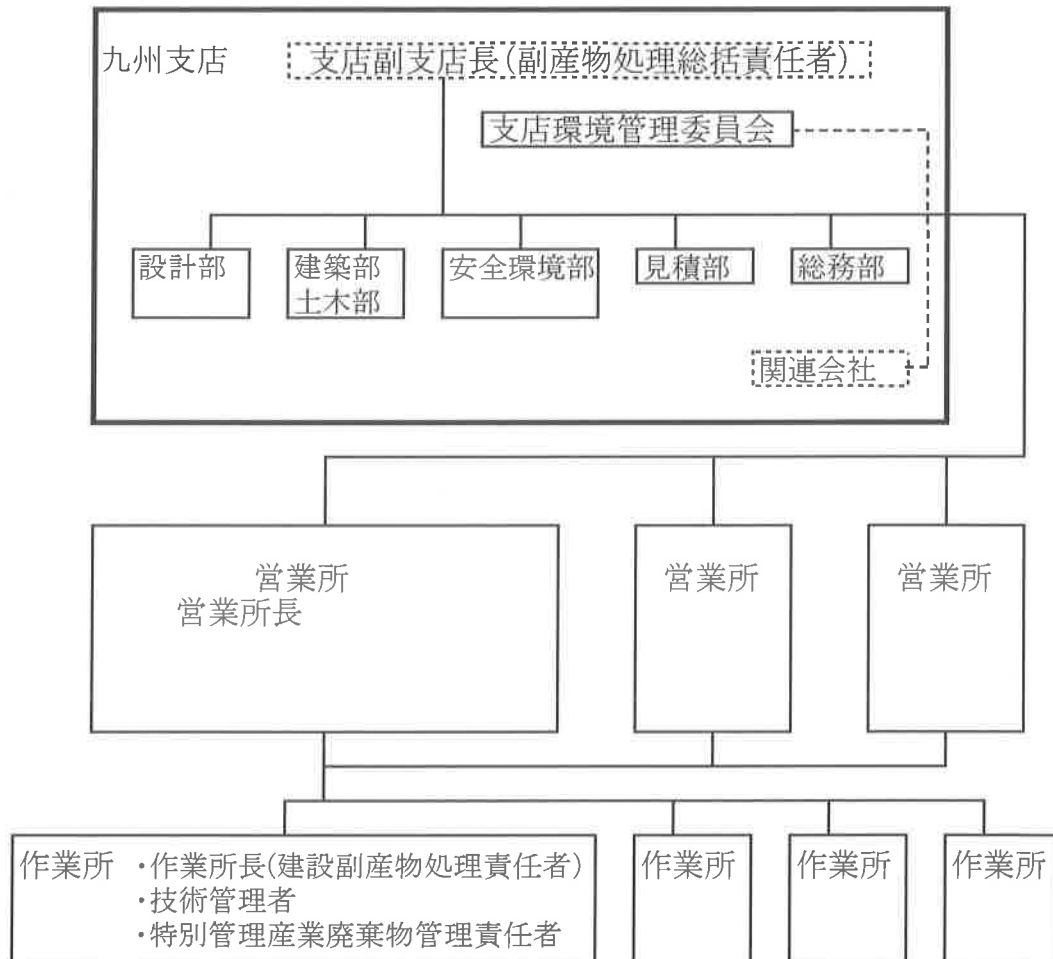
別紙1-2 産業廃棄物の一連の処理の工程



責任者及び管理組織図

建設副産物総括責任者	所 属:九州支店 職 名:支店副支店長
廃棄物担当	組織名:安全環境部環境G 組織人数:3人
役割	支店環境管理委員会 支店内における環境マネジメントシステムの運用に関わる”指示・連絡””問題点等の協議及び解決”を行う会議体。 ・委員長 :支店副支店長 ・委員 :総務部長、安全環境部長、設計部長、土木技術部長 ・事務局 :安全環境部長
	安全環境部 支店における建設副産物適正処理について指導・支援する。
	建設副産物処理責任者 作業所における建設副産物の適正処理の推進。

廃棄物管理組織



様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項															
①現状	【前年度(平成28年度)実績】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	排出量	34.3 t	27.2 t	21.6 t	8.0 t	7,275.7 t	51.7 t	1.1 t	107.1 t	114.9 t	t	t	t	t	7,641.6 t
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	排出量	30.0 t	20.0 t	20.0 t	5.0 t	1,800.0 t	50.0 t	1.0 t	37.0 t	37.0 t	t	t	t	t	2,000.0 t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項															
①現状	【前年度(平成28年度)実績】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項															
①現状	【前年度(平成28年度)実績】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物					合計
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																
①現状	【前年度(平成28年度)実績】															
	産業廃棄物の種類	廃ブラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物						合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	t	0.0 t
②計画	【目標】															
	産業廃棄物の種類	廃ブラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物						合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	t	0.0 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																
①現状	【前年度(平成28年度)実績】															
	産業廃棄物の種類	廃ブラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物						合計
	全処理委託量	34.3 t	27.2 t	21.6 t	8.0 t	7,275.7 t	51.7 t	1.1 t	107.1 t	114.9 t	t	t	t	t	t	7,641.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	17.2 t	27.2 t	19.4 t	2.0 t	7,275.7 t	51.7 t	1.0 t	96.4 t	34.5 t	t	t	t	t	t	7,525.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
②計画	【目標】															
	産業廃棄物の種類	廃ブラ	金属くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンクリートがら	アス・コンガラ	紙くず	木くず	安定型混合廃棄物						合計
	全処理委託量	30.0 t	20.0 t	20.0 t	5.0 t	1,800.0 t	50.0 t	1.0 t	37.0 t	37.0 t	t	t	t	t	t	2,000.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	15.0 t	20.0 t	17.0 t	2.0 t	1,750.0 t	40.0 t	1.0 t	35.0 t	20.0 t	t	t	t	t	t	1,900.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	t	t	t	t	0.0 t